

こだま新聞

第73号
平成13年11月

生も生も町民健康の集い

11月11日に町の保健センターで開催される「いきいき町民健康の集い」に今年から歯科相談コーナーが設けられます。

時間は12時から15時まで。歯科健診や歯科に関するご相談を無料で受け付けますので、どうぞご利用ください。

今回の歯科相談は児玉医院歯科の企画で実現したものです。今年の歯科相談が好評であれば、来年度も開催されると思いますので、皆様のご利用をお待ちしております。町の保健婦さんも血圧や体脂肪の測定、健康相談に応じるそうです。場所は玄関から入って左側の廊下、右手の診察室です。

この日は午前中、中通り病院の福田先生が体脂肪について講演が行われるそうです。親子料理体験が13時半から玄関右手の調理室で行われます。

10時 体脂肪の講演
11時半 ヘルシーレストラン

12時 健康相談
12時 骨粗鬆症検査
13時 軽スポーツ体験
13時半 親子料理体験
14時 絵本読み聞かせ

日本語学校講師養成講座

国外から日本に来て生活している人たちに日本語を教える「日本語学校」が、今年からは八郎潟町が主催して開催されており、ますます広域的な学校で生徒が増えましたが、残念ながら教えているボランティアの人数は昔のままです。十分な指導が行えない状態にあるのが実状です。

この度、(財)国際交流協会が主催する講師養成講座が11月17日、18日の両日に開催されます。この機会に、日本の国籍を持ちながら言葉の障害のために周囲の人たちとの交流や仕事に不自由を感じている人たちを支援して見ませんか。様々な言葉話を話す人たちとの交流ですから、不安を感じる人も

居られると思います。日本語学校は日本語で日本語を教えているので、幼児に言葉を教えていることを想像してもらえれば状況が少し分かるでしょうか。

この時、数回の経験で感じたのは、日本人は互いに知っている人に話することに慣らされていて言葉の選択が雑になり、正確に相手に伝達することを意識していなくなっているな」と言うことです。相手に誤解されないように正確に言葉話すことを教えていると、自分の話し言葉が時には正しく表現されていないことを感じます。

難しく考えず、こういう講習会もあるのだという、生涯学習の一つとして参加してみてください。

日程



11月17日土 13時〜16時
11月18日日 10時〜12時 会
場は八郎潟町農村環境
改善センター(公民館)

費用はテキスト代の500円
参加は自由ですが、テキストの準備の都合で事前に公民館(875・5777伊藤朱鹿)か(財)秋田県国際交流協会(018・864・1181)、または児玉医院歯科(875・2092)にご連絡ください。

小柳清光講演会

10月20日に公民館、メビウス商工会青年部共催の講演会がロマンの里で開催されました。
40人近い町民が参加し、痴呆と生活習慣病」と題して小柳先生が講演されました。

痴呆というのは脳全体の病気でなく、記憶障害で大脳の前頭葉(おでこのあたりの脳)と側頭葉(耳の上あたりの脳)の障害で生じた病気。いくつかの原因が考えられているが、額に強い打撲を受けたたり、額に強い衝撃を受けるスポーツなどは痴呆になりやすい。痴呆の症状の一つとして誰それ金や物を取られた」と騒ぐときは痴呆が進んでいる場合が多い。

ボケの段階(物忘れが多い)は回復する。

痴呆予防の食事。魚を多く食べる人は痴呆が少ない。肉を食べる人はそれ以上に魚を食べましょう。豆類。食事は楽しく食べること。痴呆を2年ほど遅らせる薬は実用化されている。アルツハイマーを治療する薬が臨床実験段階に入っており、来春には実用化される可能性が出た。』
参加者はみんな自分のこととして領きながら聞いていました。

終了証

工藤愛梨さん
畠山直也さん
小林将太さん
菅原華帆さん
児玉絃さん

今月の行事

11月
3日 メビウス研修旅行
6日 幼稚園就園児健診
7日 かけこみ110番委員会
10日 午後休診
11日 町民健康の集い
15日 南秋つくし苑歯科指導
16日 南秋サミット八郎潟